

# 図画工作科学習指導案

東広島市立三永小学校 富永美智代

1. 日 時 平成18年10月19日(木) 第1, 2校時

2. 学 年 第2学年 29名

3. 題材名 「合わせて へんしん！」

## 4. 題材について

日常、身の回りには、さまざまな人工物があふれ、児童は、いろいろな形に囲まれて生活している。しかし、その形をじっくり見たり、そこから何か感じたりすることは少ないと思われる。本題材は、普段何気なく見ている物を丸ごと材料として使うことにより、その形の面白さや、そこから思いついた面白い形などから自由に発想し、楽しく表現活動を展開する題材である。児童は、身の回りにある人工物を並べる、積む、つなぐなど思い思いの活動をしなが、ロープ、ビニールテープなど、新たに思いついた材料を付け加え、表現の幅を広げていくものと思われる。

本学級のほとんどの児童は、図画工作の学習時間を楽しみにしており、活動には、意欲的に取り組むことができる。しかし、造形遊びについてのアンケートから、次のような実態が明らかになった。「造形遊びを始めたとき、思いつかなくて困ることがあるか」という問いに対して、「いつも困る、時々困る」という児童は、37.9%であった。このことから、造形遊びにおいて、材料からイメージをふくらませたり、アイデアを具体化させたりする段階でつまずく児童への手立てが必要であることが分かった。

そこで、指導に当たっては、発想・構想段階で材料を「試す」活動を取り入れ、実際に教室にある物をグループごとに並べたり、積みせたりする活動を行わせるようにする。試行錯誤から思いついたことをもとに、表したいことを見つけさせていく。また、活動途中においても、見直す場をもつことで、新たな工夫を考えさせる。出来上がった作品は教室に飾り、お互いの作品を見合わせることで、別の形ができていく面白さを感じとらせるようにしたい。

## 5. 題材の目標

身近な人工物に関心をもち、材料の特徴を生かしなが、形をつくっていく活動を楽しむことができる。(造形への関心・意欲・態度)

材料の特徴や組み合わせなどから思いをふくらませ、表し方を考えることができる。(発想や構想の能力)

材料を並べる、つなげる、重ねるなどして思いついたことを形に表すことができる。(創造的な技能)

お互いの作品の形の面白さを見つけ出し、話をしながら関心をもって見る。(鑑賞の能力)

6. 指導と評価の計画（全4時間）

次	学習活動 (時数)	評価規準	評価方法
1	教室の中にある物を使ってどんなことができるか試してみる。 (1)	関：材料の特徴をとらえ,進んで試してみようとしている。 発：材料の特徴や組み合わせなどをもとに,表したい形を考えている。	発言 行動観察 学習カード
2	材料の特徴や組み合わせから思いついたことを形に表す。 (2)(本時)	関：友達と新たなアイデアを話し合うなどしながら,表現活動を楽しもうとしている。 発：活動を進めながら,新しいアイデアを思いついたり,見直したりしている。 創：材料を並べる,つなげる,重ねるなどしながら表し方を工夫している。	行動観察 作品 振り返りカード
3	教室内の作品を鑑賞し,出来上がった空間を楽しむ。 (1)	鑑：自分たちが表したものについて,面白さや工夫したところを話したり,友人の話を聞いたりしている。	発言 鑑賞カード

7. 本時の展開

(1) 本時の目標

友だちと話し合いながら表現活動を楽しむことができる。(造形への関心・意欲・態度)

材料の特徴や組み合わせなどから思いをふくらませ,思いついたことを楽しく形に表すことができる。(発想や構想の能力)

材料の特徴を生かしながら工夫して表すことができる。(創造的な技能)

(2) 学習過程

学習活動	指導上の留意点(支援)	評価規準(評価方法)
1. 本時の学習課題をつかむ。  教室にあるものを組み合わせて,へんしんさせよう。	前時の活動を思い起こさせ,どんな組み合わせ方ができそうか考えさせる。	

<p>2. グループの中で協力して組み合わせながら、思いついたことを形にしていく。</p>	<p>活動途中においても思いついたことなど話し合いながら形を組み合わせるよう声をかける。 新しいアイデアや組み合わせ方が思いつかない場合には、グループで相談させ、ヒントボックスを使わせる。</p>	<p>関：友達と新たなアイデアを話し合うなどしながら、表現活動を楽しもうとしている。 (行動観察・振り返りカード) 発：活動をしなが、新しいアイデアを思いついたり、見直したりしている。 (行動観察・振り返りカード) 創：材料を並べる、つなげる、重ねるなどしながら表し方を工夫している。 (行動観察・作品)</p>
<p>3. グループごとにみんなに見てもらいたいところを発表する。</p>	<p>見てほしいと思うところを発表させることにより、次時への意欲を高める。</p>	
<p>4. 本時を振り返る。</p>	<p>活動を振り返らせることにより、自由に思いをふくらませながら活動することの面白さを感じ取らせる。</p>	